

2025年1月31日
株式会社ビックカメラ

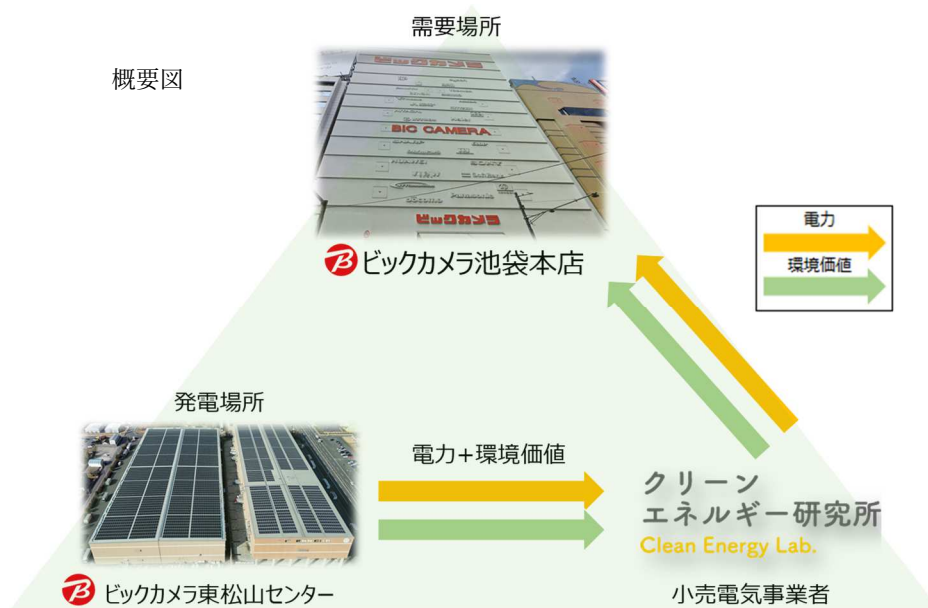
オフサイト PPA を活用した電力使用で ビックカメラ池袋本店の使用電力を 100%再エネ化

株式会社ビックカメラは、2025年2月1日（土）より、東京都豊島区池袋に構える「ビックカメラ池袋本店」の使用電力に、オフサイト PPA などを活用した再生エネルギーを導入することによって、店舗で使用する電力の再エネ 100%の電力供給を開始いたします。



ビックカメラグループでは、2022年12月に当社の東松山センター（旧棟）にオンサイト PPA（自家消費型太陽光発電）を導入し、東松山センターの年間使用電力量の約 22%、CO₂年間削減量では約 430 t の削減を実現しております。

このたび 2025年2月1日（土）より新たに東松山センター（新棟）に設置した太陽光パネルを使用したオフサイト PPA の運用を開始し、東京都豊島区池袋に構える「ビックカメラ池袋本店」に送電を開始いたします。これにより池袋本店で使用する電力の 100%再エネ化を実現するとともに、年間の CO₂ 排出量が約 861t 削減される見込みです。



当社は、脱炭素社会構築に貢献することが企業の重要な役割のひとつであると認識し、2016 年より店舗で使用する空調機器を省エネ性能の高いものへ更新、2024 年より調光式 LED を採用し、より省エネ性能の高い LED 照明へ順次更新をしており、積極的にエネルギー使用量削減を進めております。

今後も小売業を通じて、お客様のより豊かな生活を提案するとともに、グループ各社の提供価値を最大限活用した、家庭の省エネ、脱炭素の促進などの環境配慮により、持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

以上